

## 働く障がい者紹介

# パン作りから一転、クリーンスタッフへ！たくましく自立してます。



オーギヤグループ 井澤ゆり子サン（53歳）

「こんにちは、よろしくお願ひします！」明るい笑顔がチャーミングな井澤サン。フレッシュ・オレンジのユニフォームを身につけ、まずは店頭のグリーンに水まき。次はガラス拭き、トイレ・通路・テナント清掃etc. …広い店内外を移動しながら、テキパキと清掃作業を進める。

ここオーギヤチャンピオン店に勤務して1年10ヶ月。清掃チームの一員として、活躍中。養護学校を卒業し、中学（特別学級）を卒業後、紡績工場に勤めながら、高校へ通つた。その後、実家での内職を経て、“豊生ら・ぱるか”でパン作りに励んでいたという。そんなところに、現在の上司が訪れ、ヘッドハンティング。「本当に、今の上司に会えてよかったです。感謝しています」と微笑む。

「ずっと自立したいと思ってました。それまでは実兄の元で同居してお世話になっていましたが、今は、家を出て、グループホームで自活しています。兄にも“強くなつたな、たくましくなつた”って言われます」。母上に、家事は全て教わり、和裁もできるほど。それが今の仕事にも活かされている様子。

「今は、本当に、仕事が楽しい。この仕事に替って、身体が丈夫になりました。友達も増えて毎日が楽しいです。みんなが気を遣ってやさしくしてくれますし、本当にありがとうございます。尊敬するのは、みんな。みんなが支えてくれるから。ホームでは、大阪旅行への出かけたとのこと。将来に向けての夢は、「一歩ずつ進んでいきたい！」と語る。大きな木に皆が集まって一つの家を築いていく、大木家サン。そして、みんなの“ゆりちゃん”。いくつにもなっても、可愛い頑張り屋さんですね。



いっしょに働く仲間と最高の笑顔でお客様をお出迎えします。

## サザンの夏で盛り上がった

# 第3回『ゆいフィールコンサート』。報告！！



が演奏し、初めて公に発表できたことも快挙でした。その他の音楽療法士の山口理恵先生率いるオリジナルバンド、そして豊橋を拠点に活躍するジャズボーカリスト柳瀬けいことスーパーイロウズのメロディックな演奏に加え、今回初デビューとなるWAC合唱団の会場を巻き込んだ大熱唱も好評を呼び、無事、今回も皆さんにご満足いただける演奏会になった様子です。また、会場では、当WACワークステーションの展開する自主ビジネスグループ「WAC農園」が有機栽培する様々な珍しい有機野菜の販売、「WAC農園カフェ」の提供する煎りたて・挽きたてコーヒー豆から抽出する100円コーヒーの販売なども好評で、人だかりができる盛況ぶり。いつも物静かなメンバーも、大きな声で接客対応する風景が見られ、皆の成長ぶりを感じさせられました。ご協力いただいた皆さん本当に本当に感謝・感謝の一言です。



■次回は、来年8月20日（土）を予定。是非、ご期待・ご協力ください。

## 働く障がい者紹介

# モットーは、礼儀正しく、丁寧に。

中部CIC研究所 西谷健司サン（30歳）



もどってきたコンテナをていねいに拭き上げる西谷さん。

職歴10年の西谷サン。仕事内容は、コンテナ拭き、荷物の積み下ろし、犬の散歩、作業靴洗いなど。「将来的には、洗濯するユニフォームのルート配送・積み下ろし作業をやってみたいと思ってます。一度先輩について回って、いいな、と思って」。上司もやさしく、いろんなことを教えてくれ、人間関係はとても良好。趣味は、野球。巨人ファンで、尊敬する人物はラミレス選手。自身もピッチャーを務め、元は陸上部で活躍していたとのこと。「昔はもっと瘦せていて、スポーツマンだったけど、今は少し太ってしまいました」。一時は、腰を痛め、立ち上がりが困難な時もあったけれど、今は、すっかり元気に回復。生活线条は、家族で助け合い、お父さんの手伝いをすること。家族3人で助け合うこと。家族旅行はサファリパーク。「トラの水浴びが面白かった。やっぱりニコですね」と笑う。会社では、『職場の教養』という冊子を元に、毎日朝礼時に皆で和唱し、感想を述べること。社風は、とても礼儀正しく、丁寧。西谷さんも、物静かながら、いつも大きな声で挨拶。とても真摯に対応してくれました。

## 働く障がい者紹介

# 夏は猛暑・冬は極寒。体力勝負な仕分けのプロ

ホワイト商会 羽田昇平サン（24歳）



「仕分けやり方を覚えるのが難しかつたんですね。夏は暑いし、冬はすごく寒い。もう、体力勝負です」。全国有数のネットワークを持つクリーニング産業を担う、ホワイト商会。「ショウちゃん」とこと、羽田昇平サンは、気力・体力共に万全で仕事に向かう。養護学校を卒業後、この職場に就職して、早6年。蒲郡から毎日1時間の通勤時間を経て、週6日間、休出勤。目標は、今の仕事を続けながら、段々、他の仕事を覚えていくこと。工場長には、いつもいろんな話をすること。

「尊敬します。面倒もよくみてもらって、感謝します」。一方、工場長からは、「仕事ぶりにムラがある。さぼっていれば一言叱りますね」と一喝。とてもいい師弟関係の様子。

さて、休日はというと、趣味のサッカーでティーフェンダーを務め、汗を流す爽やかなスポーツマン。好きな音楽はジャズ全般。若いのに、シブイですね、といいつつ、「クレヨンしんちゃん」も好きとのことです。今のところ、彼女はいない。女性にはあまり興味がない様子。現在は、仕事と、毎日のお弁当を作ってくれるお母さんに感謝！

## 頑張ればできる！夢と想いを歌に。

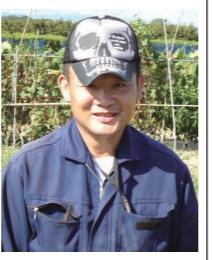
鈴木恵実サン（20歳）精神 訓練の種類：パソコン



ワープロ準2級を見事合格、今の目標は、準1級とPC検定3級資格。「うれしかった！頑張れば、とれるんだな、って」と笑顔。先々はインストラクターを目指し、フリースクールを作れたらと夢いっぱい。クラブ活動では、WAC合唱団に参加。自作の曲も創作中。「皆、夢へ向かってがんばろー！」

## 事故から奇跡の復帰！第二の人生に夢！

富田倫年サン（40歳）高次脳 訓練の種類：農作業＆パソコン



凄まじい交通事故に逢って、生死を彷徨った後、奇跡的な回復力で立ち直った富田サン。今は農園で、さらに体力づくりに励む毎日。「最近は、自分の判断で、収穫時期かどうかわかつて楽しい」と語る。将来は、大型免許の経験を活かした仕事か、OA関連の勉強をしたいとのこと。2度目の人生にGO！

## 調理の腕とヘルパー技術で、手助けしたい！

増子由紀サン（33歳）知的 訓練の種類：カフェ



カフェの接客と調理を交替で担当する増子サン。「皆で考えて、もっとお客様を増やしたい」と熱意もいっぱい。「おばあちゃんが認知症。だから、お年寄りの手助けをしたいし、自分にっこつて必要だと思う」と、ヘルパー資格講座にも参加。将来は、結婚も。健気で頼りがいのある将来の肝っ玉かあさん！

## TODA は福祉施設も手がけています。



## 株式会社戸田工務店



## 0120-68-7707

<http://www.todasanchi.com>



## 自作未発表の作品を美術館に展示！？

### 豊橋市民展作品募集中！

日本画・洋画・彫刻・デザイン・写真・書道の分野から、作品を一般公募。豊橋公園内・美術博物館へ出品・展示される絶好の機会。ぜひ、トライしてみませんか？

対象：東三河在住・在勤・在学の15歳以上の方  
応募：1部門一人1点。自作未発表の作品に限る。

出品料：無料  
作品搬入日：9月25日、26日、AM9:00～PM5:00  
展覧会：10月5日（火）～10日（日）日本画・洋画・彫刻・デザイン、12（火）～17（日）写真・書道

詳細問合せ先 美術博物館  
TEL：0532-51-288

## 第3回 発達障害応用研修・参加者募集！

### 「発達障害児の思春期と二次障害予防のシナリオ」

特別支援教育士スーパーバイザー 小栗正幸氏を招き、第3回 発達障害応用研修「発達障害児の思春期と二次障害予防のシナリオ」と題した講演会を開催します。

日時：10月24日（日）13:30～15:30  
受付：13:00～開始

場所：豊川市音羽文化ホール（ウィンディアホール）  
定員：300名 無料（先着順）

申込み・問合せ先 講師名・氏名・住所・年齢・電話番号・FAX・職業・手話・要約筆記の希望の有無を明記のうえ、特定非営利活動法人ゆう 宛て。FAX 0533-85-5530、電子メール npo-you@mail.goo.ne.jp

## バリナビ編集後記

・今回の取材を通して感じたことは、障がい者といつても色々な人がいて、とてもハンデを負っているとは思えない前向きな人がいるんだなあと思いました。自分もできるだけ前向きな考え方で生活して行きたいと思いました。④

・色々な方とお話し、ふれあい、とても良い勉強させていただきました。また、多くの方に支えられ、このバリナビ5号を発刊する事が出来、ご支援、ご協力をいただきました皆様、心より御礼申し上げます。⑤

・障害を乗り越えること、とは、自分のこころ（持ちはう）意識を乗り越えること、なのかもしれません。⑥



おかげさまで 50 年  
お菓子を通じて 幸せ を届けます。  
BLACK THUNDER ココアクッキーランド  
お菓子を通じて 幸せ を届けます。  
有楽製菓株式会社  
<http://www.yurakuseika.co.jp>